

研究No. (記載不要)	—	—
-----------------	---	---

平成25年度配分 研究成果発表報告書(実績)

研究名	階級・文化・教育の視点によるアメリカ文学研究				
配分を受けた特別研究費	文化政策学部 学部長特別研究費 750 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏 名	共同研究者
	文化政策	国際文化	教授	鈴木 元子	他 0名
発表の方法	1 紀 要 名 称: 静岡文化芸術大学研究紀要 「ソール・ベロー作『ラヴェルスタイン』—1 章 1 節—(翻訳)」		号 数	第 15 卷 (1 頁～ 8 頁) (平成27年3月 31 日発行)	
	2 学会等での発表 学会等名: 日本ユダヤ系作家研究会 場所: 青山学院大学 「失われた片割れを求めて—ソール・ベローの『ラヴェルスタイン』から—」		発表日	平成26年9月20日	
	3 その他 発表の方法: 出版物 (1) 『ソール・ベローと「階級」』(彩流社) (2) 『ユダヤ系文学に見る教育』(大阪教育図書) (3) 『シュレミール 第13号』(学会誌) (4) 『ユダヤ系文学と「結婚」』(彩流社)		出版日	(1)平成 26 年 2 月 10 日 (2)平成 26 年 3 月 28 日 (3)平成 26 年 3 月 31 日 (4)平成 27 年 4 月 15 日 (本の完成は3月25日)	

※ 学会等での発表及びその他の場合は、学会報等発表を証する資料を添付すること。

※ 配分を受けた翌年度の3月末までに提出

(研究の目的等)

アメリカのユダヤ系作家で、ノーベル文学賞受賞作家であるソール・ベロー (Saul Bellow, 1915-2005) の文学を中心に、階級、文化、教育の視点からアメリカ文学を研究することを目的とした。1年目はベロー研究の単行本(単著)を完成させることと、共著『ユダヤ式教育と文学』のための執筆リサーチが具体的な目的であった。

(研究の実施方法等)

ベローの長編小説と中編小説はすでに精読していたので、批評書でまだ入手していなかったもの、とくに最近出版された批評書や文献を収集した。この特別研究費で、*Saul Bellow's Heart, And Live Rejoicing, Alone in America, The Jews and Modern Capitalism, The Twilight of the Middle Class, Quest for the Human, Acts of Narrative Confession, Saul Bellow (Writers & Critics), Romantic Postmodernism in America, Our Decentralized Literature* 等の洋書を購入することができた。貴重な文献である。これらの書物・参考文献を整理して、分析と考察をおこなった。

平成25年の9月に、これまでの研究から確認したい場所を選び、渡米した。それは、ベローの小説に登場する地方の小都市や特別の地域・町である。このために、ニューヨーク州、コネチカット州、ロードアイランド州、マサチューセッツ州と東部4州をまわったが、研究成果において用いることのできる写真を撮影してることができた。これらの写真は論文や、単行本に挿入することで、エビデンスとして自説を補強するのに役立った。

(得られた成果等)

得られた成果としては、学会における研究発表が1回、紀要にベローの最後の長編小説の翻訳を一部寄稿することができた。加えて、学会誌に翻訳をひとつ、書籍を3冊(単著1冊、共著2冊)発行して、成果を世に出すことができた。さらに、この学部長特別研究を基に、平成27年度科研費(基盤研究C)の応募申請をすることができた。